

学校教育目標「自ら考え、主体的に行動する子どもの育成」

No.12

くすのき小学校 学校だより

2025

10月

四條畷市立くすのき小学校 校長 花岡 純

9月30日

大阪府四條畷市二丁通町18-1

(火)

発行



左の二次元コードを読み取っていただくと、くすのき小学校の

HP にアクセスできます。学校だよりをカラーでも閲覧できますので、ご活用ください。

学校運営協議会委員（コミュニティスクール）の取組

コミュニティスクールの取組の一環として、授業支援というものがあります。委員さんから地域の方へよびかけていただき、5年生ミシンの授業支援に関わってもらいました。子どもたちからは、「教えてもらって、よかった」「楽しかった」という声があり、「ありがとうございました」と感謝の気持ちも伝えることができました。



授業が終わってから、委員さんに話を聞くと、「はじめは、どう関わっていいのか」「子どもとの関わりが楽しかった」「夢中で、あっという間の時間でした」。学校における関わりを通して地域の教育力にもつながればと思います。

見直し名人

9月18日(水)4年1組で校内授業研究を行いました。子どもたちにどんな力をつけるか、どんな工夫をすると授業がわかりやすいか、今年度、くすのき小学校では、「自分で考え、思いを豊かに表現できる授業」をテーマに研究を行っています。この日

は、クラブを紹介するという言語活動を学習に位置付け、考えた文章を見直す、難しい言葉で“推敲”する学習でした。誤字脱字、文末表現(「です・ます」や「である・だ」)、だけでなく、相手にとって分かりやすい言葉に替えたり付け加えたりして、文章を見直しました。一人で考え、ペアで考え、グループで考え、友だちが見直した文章から、見直しの視点を広げたり深めたりすることができました。

子どもたちは、学習したことを振り返り、「みんなで意見を言い合えた」「自分も(間違いを)見つけて、友だちとも見つけられた」など、何を学習したのか自分で確かめることができました。4年生の先生を中心に授業づくりを行い、指導の工夫が散りばめられた提案授業になり、先生たちにとってもいい勉強の機会になりました。4年1組のみなさん、ありがとうございました。

自分の役割を最後まで

運動会に向けて、5・6年生が中心になって、係活動に取り組んでいます。マイクを通して開会式のあいさつ、活動の役割分担(スクールタクトを使って)、和太鼓に合わせて応援団の練習等々。自分たちの役割を理解して、意欲的に取り組んでいます。休み時間、放課後、自由に過ごしたい気持ちを少し抑えて、みんなのために役割を果たす経験が、大人になっていく過程で成長につながっていきます。5・6年生の協力や活躍があつての運動会です、最後までよろしくお願いしますね。



暑さも和らいで、過ごしやすくなってきました。今週の土曜日、いい運動会になるといいですね。

